

(活動報告書様式)

助成事業実施 団体名	仁田山鹿子踊保存会		
実施事業名	仁田山鹿子踊の技術継承と未来の担い手育成事業		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業（一般型） 【県政課題名： 】 協働助成事業（テーマ希望型）【テーマ名：うまい！を明日へ！郷土が誇る最上川と伝統文化保護・保全事業】 団体支援助成事業		
団体の所在 市町村名	新庄市	事業費及び 助成額	事業費 510,405 円 助成額 500,000 円



●事業目的

県無形民俗文化財の「仁田山鹿子踊」は、カモシカを模した踊りが起源とされる全国でも珍しい伝統芸能で、当地域が誇る宝の一つです。この地域の宝を次世代へ確実に引き継いでいくことを目的とし、また、鹿子踊を通して地域間・世代間の交流の活発化、地域の活性化に寄与することを目的に事業を実施しました。

●事業内容

- (1) 地域の文化遺産学習会の開催
日時：11月8日（日）
場所：仁田山地区公民館
内容：体験プログラムの実施
保存会活動の紹介
鹿子踊についての講話
ビデオ鑑賞

参加者は目標としていた20名を大幅に超え、地域住民を中心に60名以上となった。

(2) 鹿子頭の修繕

経年劣化が激しい鹿子頭の修繕により、現在の鹿子頭の姿形を維持した新しい鹿子頭1体が完成。集団の中心である中鹿子として使用。

●事業の成果及び今後の展望

この事業をきっかけとして、学習会の継続、次世代の担い手育成を多方面から実施します。地域と密に連携し、残りの鹿子頭の修繕についても早急に対応し、積極的に仁田山鹿子踊を披露する機会を作ることで、地域内外に「鹿子踊ファン」を増やし、文化財としての認知度向上を図っていきます。

毎年、仁田山鹿子踊の奉納が行われます！

8月15日

仁田山地蔵尊祭

8月24日～26日

新庄まつり

（24日：駅前ふれあい広場「アビエス」
26日：戸沢神社・護国神社奉納）

団体の活動を掲載中！

◆当会のFacebook

<https://www.facebook.com/ok.com/>